



6 平針学区連絡協議会（天白区）

多発犯罪対策自主防犯活動推進事業

実施結果報告書

1 団体名	平針学区連絡協議会
2 事業名	平針学区犯罪撲滅作戦（地域の目を生かして）
3 事業概要	<p>本学区自主防犯活動の取り組みについて検証するとともに、相変わらず発生する犯罪防止に向けて、学区住民の意識向上を図るために以下の事業を実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. パトロール資材の購入による活動の活発化 2. ポスターやのぼり旗などによる犯罪防止啓発活動 3. 犯罪抑止を呼びかける啓発品の配布 4. 各種犯罪撲滅のための講演会の開催
4 事業実施結果	<ol style="list-style-type: none"> 1. パトロール資材の購入による活動の活発化 <p>毎月20日に行っている夜間の徒歩によるパトロールの際に着用するベストを購入した。これにより、各種団体からの参加者の防犯に対する意識向上が図られるとともに、地域住民への啓発活動にも役立っている。なお、この夜間のパトロールの折には、青色回転灯装備車による学区全域へのパトロールも実施している。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="400 1375 882 1740">  <p style="text-align: center;">パトロールに出発</p> </div> <div data-bbox="919 1375 1417 1740">  <p style="text-align: center;">途中の協力企業店前で</p> </div> </div> 2. ポスターやのぼり旗などによる犯罪防止啓発活動 <p>本学区では天白警察署と連携し、ポスターによる犯罪防止啓発活動を行ってきたが、経年劣化によるポスターの更新が急務であった。そこで、「防犯＝地域の目」というポスターを作成した。黄色地に大きな目をデザインしたポスターは住民の目にも目立つとともに、犯罪者へ</p>

の抑止力を高めるのに役立っている。

また、黄色地に黒字で大きく書いた「防犯＝地域の目」というのぼり旗も作成し、公民館や小中学校ばかりでなく、企業の敷地内にも協力を依頼した。あるチェーン店では、他の店で侵入盗があり、地域との連携の大切さを話題にしたばかりとあって、のぼり旗の掲出に積極的に協力していただけた。



各戸配布のポスター



のぼり旗

3. 犯罪抑止を呼びかける啓発品の配布

12月3日（土）に開催した講演会で、参加記念品として反射板とポケットティッシュを渡し、ティッシュの袋には、ポスターで使用したデザインをそのまま縮小して入れた。また、反射板には、連絡協議会で作成した呼びかけ文書を貼付した。

なお、ポケットティッシュについては、一部を平成29年1月に行う「学区成人式」で使用し、新成人にも学区の行事に関心を持ってもらう予定である。



啓発品

4. 各種犯罪撲滅のための講演会の開催

天白区役所・天白警察署・天白防犯協会の協力を得て12月3日（土）に「平針学区防犯活動総決起集会」を開催した。当日は、連絡協議会の役員以外の町民も含めて、70余名の参加者があった。天白区長・天白警察署副署長の祝辞の後、天白消防署生活安全課係長による「犯罪被害に遭わないために」という演題で講演をしていただいた。中には、熱心にメモを取る参加者もいて、防犯意識の向上に役立てることができた。

講演会終了後には、連絡協議会役員が中心となり、平針交番前・地下鉄平針駅前で犯罪抑止に向けてポケットティッシュを通行人に配布し、犯罪防止の呼びかけを行った。



決起集会



生活安全係長の講演



ティッシュの配布

5 成果と課題
及び今後の
取組み

(1) 事業実施の成果及び課題

これらの活動を行っていることによって、各種犯罪が減っているかといえども一概にはそうは言えない。相変わらず、侵入盗や車上狙いの被害も起きる。また、自転車盗は一向に減らない。

しかし、こうした取り組みを繰り返すことによって、地域住民の防犯に対する意識の向上はみられるし、連絡協議会委員の協力体制の構築も進みつつある。

(2) 今後の取組み

平針学区では、平成23年度には天白区防犯協会から防犯カメラを4台、ソーラー街路灯も4台貸し出していただき、設置してある。さらに、名古屋市では学区や町内会設置の防犯灯をLED化するに当たり、助成する取り組みが平成25年度から始まった。平針学区としては、87灯ある防犯灯を一括LED化するよう申請したところ認められ、平成25年度にはLED化した。

このように防犯意識を整えるための環境づくりに積極的に取り組んでいる。今後も様々な機会をとらえて学区の防犯活動に住民が一体となって取り組んでいくよう努力していきたい。